

指定管理者サービス水準評価（令和3年度実績）

施設概要

施設名称	板橋区立仲町ふれあい館	所在地	東京都板橋区仲町20-5
所管課名	長寿社会推進課	指定期間	令和3年4月1日～令和6年年3月31日
指定管理者名	社会福祉法人奉優会	指定管理者の所在地	東京都世田谷区駒沢1-4-15真井ビル
設置目的	老人福祉法(昭和38年法律第133号)及び関係法令に基づく老人福祉センターとして設置し、自らの創意工夫を活かし、区内に居住する60歳以上の高齢者に対するサービス向上を図ることにより、区民福祉の一層の推進を目的とする。		
基本理念	①高齢者の各種相談に応じ、必要によって地域包括支援センター等他の区機関と連携した、複合的高齢者支援体制の構築を目指す。 ②健康の増進や、教養の向上に資する各種事業の充実を図り、高齢者の介護予防に資する。 ③各種事業の展開を通じて、高齢者の社会参加の促進に寄与する。 ①から③のサービスを総合的に供与し、その効果及び効率を向上させることによって、区内の高齢者が健康で明るい生活と生きがいを得られるような総合的支援を行う。		
行動規範	・老人福祉法(昭和38年法律第133号)並びに東京都板橋区立ふれあい館条例及び同条例施行規則などの関係法令やマニュアル等を遵守する。 ・公平で、公正なサービス提供を図る。 ・利用者の増加を目指し、なお一層の高齢者区民サービスの質的向上を実現する。		
業務内容	(1)老人福祉法に定める老人福祉センター(A型)業務 (2)ふれあい館の運営及び管理に関する業務 (3)ふれあい館の施設及び、備品の維持管理業務 (4)ふれあい館の建物躯体、外構設備、その他設備等の維持、保全、管理等に関する業務		

評価結果

評価項目	事業の目標と具体的な取組		一次評価（指定管理者による自己点検）						二次評価（所管課による評価）			
			実施結果やサービス水準の増減理由など				評価点	評価理由		評価点		
経営方針に基づく具体的な行動												
	基本理念	具体的な目標	サービス水準	目標値・実績値（経過）						評価点	評価理由	評価点
				令和3	令和4	令和5						
基本理念の達成に向けて、経営方針に基づく具体的な目標や取組、サービス水準を設定し、業務に取り組んでいるか	①	高齢者の健康増進	各種相談件数	目標	80件以上	100件以上	120件以上			5 / 5	細やかな相談体制を構築し、利用者のニーズに応えていることは評価できる。今後も目標値に関わらず、相談件数の実績を伸ばすように努めること。	5 / 5
				実績	2,259件							
				増減理由	月・水曜日以外の入浴実施日に、看護師による健康相談を実施。血圧測定、日常的な健康に関する悩み事に対応している。来館者でご自身の認知能力や物忘れに不安を抱える方がいた場合、包括への相談等を提案する生活相談も適宜行っている。							
		複合的高齢者支援体制の構築	併設施設・関係機関との連携回数	目標	2回以上	3回以上	4回以上			5 / 5	併設施設の地域包括支援センターや高齢者在宅サービスセンターと運営母体が同じである利点を上手く活かしている。連携で学んだ事を館運営に生かしていただきたい。	5 / 5
				実績	24回							
				増減理由	各地域の包括とは、安心・安全なふれあい館利用に繋げるための利用者に関する情報共有を都度実施しており、どのような高齢者でも取りこぼさない体制を構築している。							
	②	健康の増進や教養の向上	多種多様な事業の開催	目標	37種以上	40種以上	45種以上			5 / 5	介護予防に寄与する内容を中心に、幅広い内容の事業を実施していることは評価できる。また、コロナ禍に対応し、オンラインでの自宅からの事業参加を実現している点も高く評価できる。	5 / 5
				実績	61種							
				増減理由	介護予防を基本とした体操教室をメインに開催していたが、多様な高齢者ニーズに応えるため、趣味教養・IT関連・音楽コンサート等、多種多様な事業を定期的に開催している。コロナ禍での事業展開といった部分では、外出自粛を続ける高齢者に向けてZOOMを浸透させるために、ハイブリット型（会場とオンライン開催）での事業開催。実際に自宅からご自身のスマホやPCでZOOM参加をされる方が一定数いる状況となった。多様な事業を定期的に開催することで、高齢者の外出のきっかけ・いきがい作り・他者との交流・地域参加意欲の向上へつなげ、ふれあい館への来館を促している。							
		効果的な介護予防事業の実施	介護予防事業の効果測定実施回数（SF-8、体力測定、ファイブコグテスト）	目標	2事業	3事業	4事業			5 / 5	介護予防運動を事業として行うだけでなく、フォローアップも行っている点は評価できる。コロナ禍で高齢者が自宅にこもりがちになり、健康を害するリスクが増えているため、定期的に実施していただきたい。	5 / 5
				実績	2事業							
				増減理由	「筋トレ男子!」・「仲町アロマヨガ」にて、事前事後に体力測定とSF-8を実施し、参加者の事業参加における効果測定を実施した。定期的に自身の体力の状態を数値で確認できることは事業参加の意欲となる。継続参加をすることで介護予防・フレイル予防に繋げている。							
③	社会活動参加促進	ボランティア活動者数	目標	5人以上	8人以上	11人以上			5 / 5	館内誌にボランティア活動の募集記事を掲載して意識調査を行い、それを基に積極的な声掛けを行った結果、館内活動団体からボランティア講師を輩出したことは評価できる。今後も継続実施していただきたい。	5 / 5	
			実績	5人								
			増減理由	第一段階として、ボランティア活動に関する募集記事を「仲町ふれあい通信」に掲載、ボランティア活動に興味を持つ方がどの程度なのかご利用の様子確認を行った。ボランティア活動の意欲はあまり無い様子であったため、クラブ調整会や利用者懇談会等でボランティア活動に関する情報発信、興味がありそうな方へ個別での声掛けを実施した。その結果、折り紙で活動する「カトレア会」会員により、館事業で開催する「折り紙教室」へのボランティア講師の実現につながった（1月：2人、2月：1人、3月：2人、計5人）。								
	社会活動参加促進	自主活動団体（クラブ活動）結成数	目標	1団体結成	1団体結成	1団体結成			3 / 5	年度当初に区の要請に基づく休館を行っており、開館後も事業実施期間の減少や活動自粛ムードの蔓延により、新規に団体を結成して活動する意欲のあるグループを創出することは難しかったと思われる。そのため、評価外とする。		
			実績	0団体								
			増減理由	コース制の館事業終了後、活動意欲のある参加者に対してクラブ結成支援をしていく手順となる。今年度はコロナ影響で事業を実施できる期間が約半年間であったため、次年度への持ち越し課題となる。								
① ～ ③	仲町ふれあい館及び地域の活性化	総来館者数、新規登録者数	目標	前年度比103%	前年度比106%	前年度比109%			5 / 5	休館期間を逆に生かして内装を明るくなるよう変更したことは評価できる。特に、入口部分のレイアウト変更については、区長への手紙でお褒めの言葉を頂くなど、利用者からの高い評価を得ている。今後も利用者目線でより良い館運営を行っていただきたい。	5 / 5	
			実績	来館者24,806人 新規登録者159人								
			増減理由	休館明けの6月後半より、本格的に奉優会による運営がスタートした。休館中に行った入口やレイアウト変更・マッサージ室の変更・館内装飾等整備により館内の雰囲気は一新され、ご利用者に大変喜んでいただける結果となった。7月以降は事業が順次再開し、多種多様な講座を開催することができた。「仲町ふれあい通信」の設置個所が少しずつ増加し、新規登録者獲得に繋がっている。利用者に寄り添うことができる「優しい職員」を全職員が意識することで、来館者一人一人が安心・快適にふれあい館をご利用いただいている。そのことが、自身の介護予防や生きがいづくりに繋がり、高齢者や仲町地域の活性化に繋がっている。								